

## 令和2年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
運動学Ⅱ		講義	安村 明子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
運動学は身体構造や運動力学などを包括した学問であり、理学療法の基礎となる。その理解の為には、物理学の意味での運動学と、骨・関節の運動学が必要になる。運動学Ⅱでは、解剖学で学修する骨・関節・筋学および運動学Ⅰで学修する生体力学の基礎を基に、上肢の骨運動学、関節運動学などを学修し生体での運動学を理解する。				
授業の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"><li>・上肢の各関節の構造・関節運動を理解する。</li><li>・上肢の各関節の運動と靭帯および筋の作用との関係性を理解する。</li><li>・上肢の運動学と運動力学の基礎を理解し、身体の動きについて理解する。</li></ul>				
授業計画				
回	内容			
1	肩関節①			
2	肩関節②			
3	肩関節③			
4	肩関節④			
5	肩関節⑤			
6	肩関節⑥			
7	肘関節・前腕複合体①			
8	肘関節・前腕複合体②			
9	肘関節・前腕複合体③			
10	肘関節・前腕複合体④			
11	手関節 手部①			
12	手関節 手部②			
13	手関節 手部③			
14	手関節 手部④			
15	手関節 手部⑤			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	適時、習熟の確認のため小テストを実施する			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
基礎運動学 第6版補訂	中村 隆一 他		医歯薬出版株式会社	
筋骨格系のキネシオロジー 原著第3版	Donald A. neumann 他		医歯薬出版株式会社	
プロメテウス解剖学アトラス 解剖学総論/運動器系 第3版	坂井 建雄・松村 譲児 監訳		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
身体運動の理解につなげる物理学	江原 義弘 他		南光堂	
PT・OTのための運動学テキスト 基礎・実習・臨床	小柳 磨毅 他		金原出版株式会社	
15レクチャーシリーズ 理学療法・作業療法テキスト 運動学	石川 朗 他		中山書店	
自由記載				
<ul style="list-style-type: none"><li>・4～5名程度のグループで毎回講義を行います。</li><li>・プリント配布、骨標本や骨模型など準備物も多いためクラスで協力して準備に臨んでください。</li></ul>				